

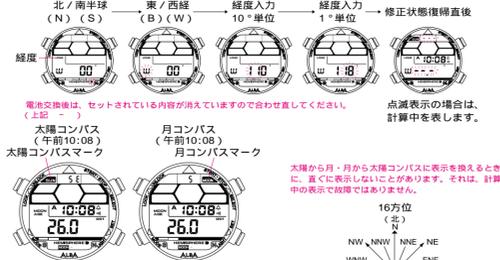
■ 簡易コンパス(方位計)の使いかた

この簡易コンパスは、従来の磁石式のコンパスとは異なり、時計の12時方向のDIRECTIONマークを太陽/月の方向に合わせて方位を探る方式です。
ボタンの名称とはたらき (例: 太陽コンパス)



コンパス(方位計)モードへの切り換え
セットのしかた
「時刻・カレンダーモード」において、時刻が合っていることを確認してください。
(DSTが「ON」の場合コンパスの方位計算に含まれるのでご注意ください。)

ボタンAを押して「コンパス(方位計)モード」にしてください。
ボタンBを2~3秒間押し続けると、北/南半球マークが点滅し「コンパス(方位計)合わせ」状態になります。(「LONG」マーク点灯) LONG+LONGITUDE(経度)
ボタンC1回押すごとに次の順序で合わせたいところ(点滅部)を選ぶことができます。
ボタンCを押すたびに修正箇所が換わります。



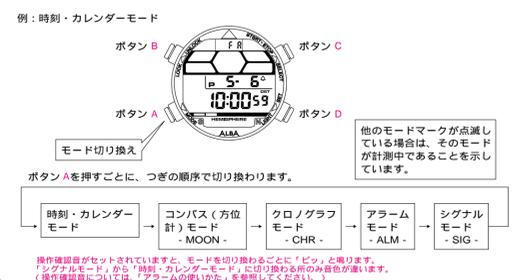
「コンパス(方位計)合わせ」が終わりましたら、ボタンBを1回押して「コンパス(方位計)モード」にもどしてください。押し忘れた場合でも2~3分後には「コンパス(方位計)モード」へ自動的に戻ります。

※注意事項

- ・太陽及び月が出ていない場合は、使用できません。
- ・年・月・日・時刻(時・分)・DST(ON/OFF)のいずれかが間違っていると、正常に方位・月齢が表示されません。(特に電池交換後は、以前のデータが消えていることにご注意ください。)
- ・使用する地域の選択(北半球/南半球)を間違えないように、再度ご確認の上ご使用ください。
- ・北緯緯線と南緯緯線の間にある地域では、太陽が真上にくることがあるため、方位は正確しづらく、従来の磁石式コンパスと併用で使ってください。
- ・北緯28.63°から南緯28.63°の間にある地域は、月が真上にくる可能性があるため、方位は正確しづらく、従来の磁石式コンパスと併用でお使いください。
- ・月コンパスは経度を合わせないと大幅に精度がおちます。太陽コンパスもより精度を上げるため必ず経度を合わせてご使用ください。
- ・旅行や引越などで大きく移動した場合は、その場所の経度をセットし、太陽・月の方向と月の満ち欠け表示の精度があちます。



■ ボタンの名称と表示の切り換え



■ 時刻・カレンダーの合わせかた



ボタンAを押して「時刻・カレンダーモード」状態にしてください。
ボタンBを2~3秒間押し続けると、サマタイム表示(DST)とON(セット)または、OFF(解除)が点滅し「時刻・カレンダー合わせ」状態になります。
ボタンCを1回押すごとに次の順序で合わせたいところ(点滅部)を選ぶことができます。
ボタンCを押すたびに修正箇所が換わります。

ボタンDを押すたびにON(セット)または、OFF(解除)がくり返し表示し、選択できます。
サマタイム(DST)をONにセットすると、DSTが表示されます。
サマタイム表示期間中は、サマタイム(DST)をONにセットし、時刻を進めたい場合は、ボタンCを押して「秒」を点滅状態にし、情報と同時にボタンDを押すと「00」に合います。
秒数が30~60秒のときは、「00」に合います。
時刻合わせは電話の時報サービス(TEL117)が便利です。
合わせたいところを点滅させたあとボタンDを1回押すごとに点滅している数字が1つずつ進みます。
ボタンDを押し続けると、早送りできます。(「サマタイムON/OFF」秒)「12H/24H」を除く。)「時刻・カレンダー合わせ」が終わりましたら、ボタンBを1回押して「時刻・カレンダーモード」にもどしてください。押し忘れた場合でも2~3分後には「時刻・カレンダーモード」へ自動的に戻ります。

■ 世界の主な都市の経度

都市名	経度	都市名	経度	都市名	経度	都市名	経度
ロンドン	E 0°	ドバイ	E 55°	ナウルアイランド	E 166°	パナマシティ	W 80°
パリ	E 2°	カラチ	E 67°	ポルトビラ	E 168°	デトロイト	W 83°
アムステルダム	E 5°	ダカ	E 90°	クワイトチャネ	E 173°	シカゴ	W 88°
ミラノ	E 9°	バンコク	E 100°	ウェリントン	E 175°	ニューオーリンズ	W 90°
フランクフルト	E 9°	アラルンブル	E 102°	マドリッド	W 4°	ヒューストン	W 95°
ハンブルグ	E 10°	シンガポール	E 104°	ダブリン	W 6°	ダラス	W 97°
ローマ	E 12°	アンペン	E 105°	カサブランカ	W 8°	メキシコシティ	W 99°
ウィーン	E 16°	ハノイ	E 108°	リスボン	W 9°	デンバー	W 105°
ストックホルム	E 18°	ジャカルタ	E 107°	ダカール	W 17°	エルバ	W 106°
アテネ	E 24°	香港	E 114°	アフリカ諸島	W 25°	エドモントン	W 114°
ヘルシンキ	E 25°	パース	E 116°	リオデジャネイロ	W 43°	ラスベガス	W 115°
イスタンブール	E 29°	上海	E 121°	サンパウロ	W 47°	ロサンゼルス	W 118°
カイロ	E 31°	マニラ	E 121°	ブラジリア	W 48°	サンフランシスコ	W 122°
ペイリート	E 35°	台北	E 122°	アビスノアイランド	W 58°	シアトル	W 122°
タマスコ	E 37°	平壤	E 126°	カラガス	W 67°	バンクーバー	W 123°
ナイロビ	E 37°	ソウル	E 127°	ボストン	W 71°	ハビート	W 150°
ジェダ	E 39°	東京	E 140°	サンチアゴ	W 71°	アンカレッジ	W 150°
アデリアスベバ	E 39°	メルボルン	E 145°	ニューヨーク	W 74°	ホノルル	W 158°
クアエート	E 48°	グアム	E 145°	モントリオール	W 74°	バゴバゴ	W 171°
バーレーン	E 50°	シドニー	E 151°	リマ	W 77°		
アプダビ	E 54°	ヌメア	E 166°	マイアミ	W 80°		

日本の主な都市の経度

都市名	東経	都市名	東経	都市名	東経
釧路	144°	新潟・熱海	139°	岡山・高松	134°
新潟	143°	札幌	138°	松山	133°
旭川	142°	名古屋	137°	下関	131°
札幌・仙台	141°	京都	136°	長崎	130°
秋田・東京	140°	明石・神戸	135°	那覇	128°

日本の標準時は東経135°直下の卯辰を基準に定められています。経度入力は標準時が日本各地での時刻の時刻差を修正するためのものです。経度の間隔は1度、経度の間隔は128°~142°の範囲内で、使用する場所の経度に最も近い数値を入力してください。

■ ストップウォッチの使いかた

・1/100秒単位で10時間計測できます。 ・スプリット回数は、99回目で表示します。
・最大計測時間は、9時間59分59秒99です。 以降は100(表示:00)・10K(表示:01)と順次表示します。
ボタンの名称とはたらき



計測中のグラフィック表示は、点灯・点滅をくり返します。(目安としてご使用ください。)
ボタンAを押して「クロノグラフモード」にしてください。
普通の使いかた
例: 100メートル競争 (ボタンを押す順序: C C B)



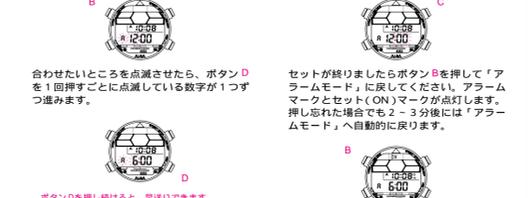
時間計測を積算でおこなう場合
例: バスケボール (ボタンを押す順序: C C C... C C B)
スタート → ストップ → ストップ → ストップ → ストップ → リセット
ストップマーク
グラフィック表示 (00秒に戻ります)
例: 9秒86表示 (00秒に戻ります)

■ アラームの使いかた

・デリーアラーム付きです。(デリーアラーム: 毎日、1日1回設定時刻にアラームが鳴る機能 24時間制)
・アラームのON/OFF解除/呼び出しが可能です。
ボタンの名称とはたらき



ボタンAを押して「アラームモード」にしてください。
ボタンBを2~3秒間押し続けるとONまたは、OFF表示が消え、「時」が点滅表示し「アラーム時刻合わせ状態」になります。



ボタンDを押すたびに「アラームモード」に戻してください。
ボタンCを押すたびに「時」と「分」が交互に点滅表示します。修正する箇所を選択してください。



アラーム音の試し聴き(サウンドデモンストレーション)と報時並びに操作確認音のセットと解除をするとき
「時刻・カレンダーモード」でボタンCを押すごとに、報時・操作確認音のセットと解除ができます。また、ボタンCとDを同時に押し続けると「アラーム音の試し聴き」ができます。



■ シグナルの使いかた

ボタンの名称とはたらき



ボタンAを押して「シグナルモード」にしてください。
ボタンCを押して使用するメッセージモードを選んでください。
ボタンCを押すたびにメッセージモードが換わります。

メッセージ	意味	発光タイミング(モルシグナル)	点灯時間
N	NO (否定) いいえ	N O	3.2秒
Y	YES (肯定) はい	Y E S	3.0秒
I	REQUIRE DOCTOR 重傷者あり、医師の派遣を要む	D O C	9.0秒
LL	ALL WELL 全て順調	W E L L	4.0秒
	MANUAL	押している間のみ点灯	

※注意事項
・シグナル機能は、救難信号発信機ではありませんので、救急用・非常用等の信号としてのご使用はできません。距離や角度、周囲の明るさによっては信号が届きません。

(参考) 一般的には、メッセージモードを下記の方法で知らせる手段としています。

救難信号について一口メモ

万、連絡した場合など、捜索機(者)に対して地面にこのサインを描きます。大きさは10m四方以上。文字の天地は南北にします。雪上においては、溝を掘るか盛り上げて陰影を認めます。体力がない場合は、衣服や装備を使います。まわりに草や木や石がある場合は、それを使います。

救難活動では飛行機観測からは、拡声器、通信機を使用して地上に連絡をすることができますが、遭難者側からの返事が困難とされています。しかし、答え方さえ知っていれば、適切な救助が受けられるわけです。